



宇都宮市議会  
自由民主党議員会

# 市民と議会を結ぶ Vol.59

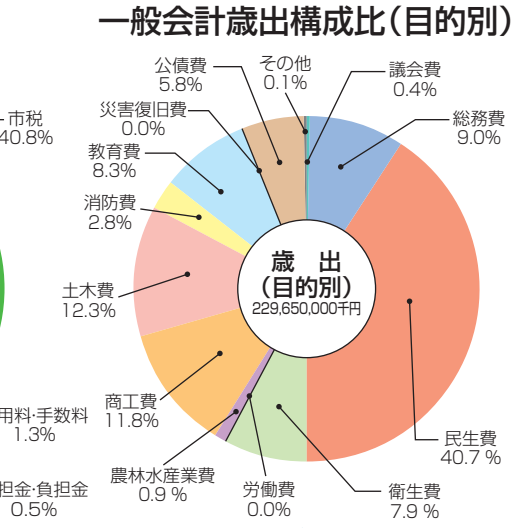
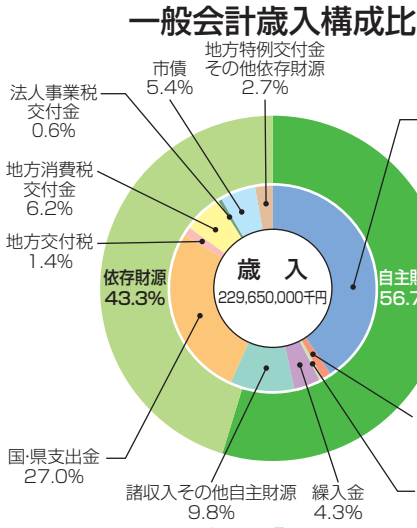
住めば  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA

# 夢・うつつのみや

発行日：2024年4月22日  
発行：宇都宮市議会  
自由民主党議員会  
住所：〒320-8540  
宇都宮市旭1丁目1-5  
TEL：028-632-2618  
FAX：028-632-7140

## 令和6年度 宇都宮市一般会計予算

議案第17号



## 一般会計予算 2,296,5億円

### ～5年連続の2,000億円台～

### 自由民主党議員会 議案第17号 令和6年度 宇都宮市一般会計予算 賛成討論



会長  
熊本 和夫

当初予算が編成されるにあたり、我が会派として、市長宛て予算と政策に対する要望書を取りまとめ、昨年10月に佐藤市長に提出いたしました。

第6次総合計画を着実に推進し、宇都宮市が多くの人々に「選ばれるまち」「持続的に発展し続けるまち」を目指して「今の課題」に的確に対応するとともに、「未来への投資」を積極的に進め、実現するための要望内容となっております。

令和6年度当初予算につきましては、前年度に比べ、4.9%、106億円増の2,296億5,000万円となり、当初予算といたしましては、過去最大の規模となっております。

### 「夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現を加速化させる予算」

そして、自主財源の根幹をなす市税収入が令和5年度に引き続き930億円台となるものの、個人市民税の定額減税の実施による市税の減額を踏まえれば、960億円台に到達いたします。コロナ禍を乗り越え、本市が取り組んできた施策が実を結び、経済が着実に回復している状況がみうけられます。だからこそ、過去最大規模の予算を組むことが可能になったと感じており、「地域経済循環社会の更なる拡大に向け、これまでの取り組みを着実に新年度へつなげていく必要」があります。特に、昨年8月に開業した「ライオン」によって、沿線の民間投資の活発化、沿線人口の増加など都市の活力の創造につながっております。こうした好機を逃さず市内外の人や企業から選ばれるまちを目指し、限りある財源を効果的かつ効率的に活用して、喫緊かつ重要な課題に積極的に対応した予算であると評価しております。

このような総合的な評価のもと、歳入と歳出についてそれぞれ主なものを見ますと、自治体情報システムの標準化・共通化への対応、児童手当の拡充や子育て支援事業の充実、障がい者自立支援費の増加などに伴う扶助費の増などに伴う国・県支出金が前年度に比べて10.6%、59億円の増となる620億円、小中学校の長寿命化改修事業や旧東横田清掃工場解体工事の実施などに伴い市債が前年度に比べて14%、15億円増となる124億円を見込むものであります。

また、財政調整基金などの3基金からの繰り入れは、前年度から23億円増の88億円を見込むとともに、市債124億円を効果的に活用して、「スーパースマートシティ」の実現に向けた各種取組の加速化に必要な財源を確保しながら、市債の発行額を元金償還額以内としたことにより令和6年度末残高は、前年度から3億円の1,395億円となる見込みであり、公債費負担比率は目標を大きく下回る10.8%を維持し、**中核市の中でも上位の水準となっているなど財政の安定性や健全性の維持に対する努力を評価するものであります。**

次に歳出についてであります。第2子保育料の無償化や児童相談所の設置に向けた計画の推進をはじめとした**子ども子育て支援**、電子申請共通システムや

書かない窓口システムなどのデジタル技術の利活用の促進、安全・安心なまちづくりにつながる本市南部地域における災害対応拠点となる南消防署の整備や防災ハザードマップの全戸配布、太陽光発電設備・蓄電池・電気自動車等の導入を一層推進するなど低炭素社会や循環型社会の構築に向けた取り組みなど喫緊の課題への取り組みはもろろんのこと、パリ2024FIBA3x3オリンピック予選大会の開催などスポーツや文化を融合させた都市の魅力創造や、自治会の加入促進や活動活性化に向けた支援の強化を盛り込んだ**地域共生社会の推進**、ライオンとバスの乗継支援やバスからバスへの乗継割引制度を実施するなど**公共交通ネットワークの更なる強化**に取組むなど**我が会派の要望を積極的に反映**していただいております。また、投資的経費におきまして、**新たな産業団地の整備**に向けた取り組みを進めるとともに、小幡・清住土地区画整理事業や小中学校の長寿命化事業、**JRR宇都宮駅西口周辺における民間再開発事業を促進**させるなど、令和5年度に比べ1.5%、3億円増となる261億円を確保しており、将来にわたって成長力を確保できる街づくりが期待でき、重点的に取り組むべき**「未来への投資」**を実行する予算となっていると、高く評価しております。

このように令和6年度の予算は、本市の現状を的確にとらえながら、「地域共生社会」、「地域経済循環社会」、「脱炭素社会」の3つの構成要素が融合し、「人」と「デジタル」を原動力に発展する夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現の加速化を目指すものであり、市長の強い決意が感じられます。

我々の世代には、少子化・高齢化・人口減少という日本の社会全体が抱える難題に正面から向き合い、**まちづくりのパターンを、次の世代へつなぐ**という**大きな責任**があります。

新しい時代へ挑戦しつつける「持続可能なまち」を目指し、今の宇都宮市の都市の勢いを一層加速化させるべく、この予算を有効に活用し、職員が一丸となつて力強く市政運営に取り組みます。よう期待いたしました。原案に賛成する討論といたします。

井上咲楽の  
サクサク!  
うつつのみや  
市議会

宇都宮市議会  
トピックス

みんな  
みてネ

## とちぎテレビで 絶賛放送中!

市議会  
ホームページ  
からも  
視聴可能です

ライトライン  
効果!!

# 宇都宮市への 行政視察人数が過去最多!!



令和5年8月のライトライン(LRT)開業後、宇都宮市への行政視察が大幅に増加しました。令和5年度の視察市数は98市(受付は105件)、視察人数は853人で、令和4年度の57市、452人と比較すると大幅に増え、記録が残る平成21年以降、人数は令和5年度が過去最多となりました。

主な視察項目はLRT事業が30件で、次いで脱炭素先行地域の取組・地域新電力7件、議会ICT化・オンライン委員会6件などとなっております。ライトラインへの注目度の高さが伺えます。

今後もわが会派では、本市の発展のために、ライトラインを基軸とする新たな公共交通ネットワークの整備や利便性の向上、JR宇都宮駅西側延伸に向けて、全力で取り組んでまいります。(行政視察データは令和6年2月28日時点)



視察自治体：甲府市議会 政和こうふ



視察自治体：調布市議会

## ライトライン駅西側延伸停留所配置イメージ



※停留所の位置は検討中。停留所の名称は仮称。

令和6年度予算

**自由民主党  
議員会の要望が  
続々実現!!**



通学者を対象とした

**「ライトラインーバス連絡定期券」の購入支援!**

(購入額の30%を助成)



バスからバスへの

**乗継割引制度の実施!**

(60分以内の乗継に対して200円の割引)



バス⇄LRT: 100円割引  
バス⇄地域内交通: 200円割引  
LRT⇄地域内交通: 200円割引



全小学生に対する

**totraの配布!**

(3月より実施)



## 消費者を悪質商法のトラブルから守る!! ～高齢者や若者の被害が深刻化しています～



### 特定商取引に関する 法律の抜本的改正を 求める意見書

令和3年版消費者白書によると、65歳以上の高齢者の相談では、特商法の対象分野のうち訪問販売の割合が13.0%、電話勧誘販売の割合が8.9%と、65歳未満の割合の2倍を超えています。とりわけ認知症等の高齢者においては、令和4年版消費者白書によると、訪問販売・電話勧誘販売の相談が48.6%を占めています。また、令和5年版消費者白書によると、インターネット通販に関する相談が消費生活相談全体の29.1%と最多で、SNSをきっかけとした消費生活相談件数も6万552件と過去最多になっています。

事業者や勧誘者を特定できない事例も多いのが実情です。さらに、連鎖販売取引、いわゆるマルチ取引は、20歳代において高い比率を占めており、成年年齢の引き下げによって18歳及び19歳を狙った被害の増加も懸念されています。よって、国においてはこれらの被害に対処するため、特商法の改正を行うよう強く要望します。



- 1 訪問販売や電話勧誘販売について、消費者があらかじめ拒絶の意思を表明した場合には勧誘してはならない制度とすること。また、事業者の登録制を導入すること。
- 2 SNS等のインターネットを通じた通信販売の勧誘などについて、行政規制・クーリングオフ等を認めること。また、権利を侵害された者はSNS事業者等に対し、相手方事業者等を特定する情報の開示を請求できる制度を導入すること。
- 3 連鎖販売取引について、国による登録・確認等の開業規制を導入すること及び規制を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

令和6年3月 宇都宮市議会自由民主党議員会

市議会 令和6年3月 定例会 代表質問(抜粋)



小林 紀夫 議員



質疑応答の全文を視聴できます

5期目最終年度の総仕上げとなる令和6年度当初予算について、どのような考えで編成したのか伺う！

佐藤市長 これまで築き上げてきたまちづくりの成果を発展させ、スーパースマートシティの実現を加速させることに力を入れたところであり、具体的には「宮つこを守り・育てる都市宣言」の実現に向けた第2子にかかる保育料の無償化や児童相談所の設置に向けた計画策定、またNCC形成に向けたJR宇都宮駅西口における民間再開発の促進や駅西側のライトライントライン整備の推進、さらには企業立地・定着の促進を図るため、新たな産業団地の整備に向けた取組の推進など、積極的に予算計上した。

能登半島地震による被害に対し、本市としてどのような支援を行ったのか、今後どのような支援を行うのか伺う！

佐藤市長 本市では、地震発生翌2日には「災害支援本部」を設置し、被災地を総合的に支援する体制を整え、1月6日には給水車と職員を派遣するとともに、壊滅的な被害を受けた水道管路の復旧を行う民間事業者と連携した応急復旧隊のほか、避難所で健康管理業務を担う保健師や、住家被害認定調査等に従事する事務職を含め、これまでに延べ25名職員を派遣するなど様々な支援を行ってきた。引き続き、国や県等と連携し、被災地からの要請に応じ、最大限支援していく。

ライトラインは、宇都宮のまちづくりに不可欠であり、「一日でも早く西側の延伸を実現してほしい」と強く願っているが、改めて、ライトラインの西側延伸への市長の決意を伺う！

佐藤市長 駅西側はNCCの核となる都市拠点であることから、ライトラインの延伸に向けてはその整備効果の最大化を図ることができるよう早期整備への期待感から活発化している沿線のまちづくりと一体となつて取り組むとともに、「階層性のある公共交通ネットワーク」を構築していくことが大変重要だと考える。こうしたことから、ライトラインを軸とした公共交通と一体となった都市部のまちづくりについて、市民・事業者など多くの関係者より丁寧に見聞交換を行い、議論を深めるとともに、駅東側で得られた様々な知見を活かしながら、軌道事業の特許取得に取り組むなど、引き続き、2030年代前半の開業を目指し、全力で取り組んでいく。

来年度からの公共交通の乗継を促進するための施策をどのように展開しようとしているのか伺う！

佐藤市長 多くの市民の方がより便利に利用していただくためには、公共交通を円滑に乗り継ぐことができることが重要であり、公共交通全体の運行サービス向上やトランジットセンター等の乗継地点の整備と共に、乗継における運賃負担軽減策の積極展開が必要。更なる運賃負担や乗継負担の軽減に向けた施策についても実現を目指し、誰もが公共交通を利用しやすい環境の創出に向け、スピード感をもって取り組んでいく。

その他の質問  
1 令和6年度機構改革案 2 共創のまちづくりの推進 3 この都市サミット 4 スーパースマートシティ推進 5 地域共生社会 6 脱炭素社会 7 医療政策

市議会 令和6年3月 定例会 一般質問(抜粋)



長谷川 武士 議員



質疑応答の全文を視聴できます

教員を取り巻く環境  
中央教育審議会は「我が国の未来を左右しかねない危機的状況にある」と、公立学校教員に対する直ちに取るべき対策の緊急提言を文科大臣に提出した！

教育長 授業時間数の削減は適切な授業時間を維持できるように指導助言する。AIやICTを使った校務の効率化を進める。教員業務支援員の全小中学校配置は県に對し要望する。勤務間インターバルの導入は時間外在校等時間の更なる削減と働き方改革を推進する。

友好都市の在り方  
本市はチチハル市と友好都市提携40年を迎えるが、近年の国際状況から見直しの必要があるのでは！

市民まちづくり部長 提携40周年事業についてチチハル市と検討している。今後の交流の手法については双方で協議しながら検討する。

その他の質問  
1 グリーントランスフォーメーション 2 資源循環型社会 3 ライトラインの魅力向上 4 都心部における良好な景観の形成 5 物産高騰対策の効果と今後の対策 6 小中学校の図書室と図書館の書籍 7 目指すべき学校教育



菅原 一浩 議員



質疑応答の全文を視聴できます

フードパントリーについて  
貧困の子どもたちへのフードパントリーの開催回数を増やすため実施団体への補助金支援の考え方について、引き続き検討してもらいたいが見解を伺う！

子ども部長 生活困窮世帯など食品や日用品の入手が困難な方に、身近な地域で無料配布する「フードパントリー」の補助については、地域で配食活動を行っている「子どもの居場所」の運営団体などの意見交換を通し、活動における課題や効果などを見極めるとともに、他自治体の事例も参考としながら、補助の必要性について検討していく。



今野 哲也 議員



質疑応答の全文を視聴できます

自治会とまちづくり団体について  
自治会に関する条例の制定に向けた検討について、「自治会加入は社会の一員としての務め」という意味をもつような内容を期待するが見解を伺う！

市民まちづくり部長 地域の絆やつながりを深め、共に支えあうことができる地域コミュニティの実現に向け、自治会の加入促進につながるよう、外部有識者等の意見も伺いながら、条例の内容を議論していく中で、市民の役割なども検討していく。

東部総合公園の整備について  
地元農産物を使用した6次産業化について早期に取組を進める必要があるが、今後どのように取り組むのか見解を伺う！

都市整備部長 地元の採れたてで、美味しい農産物を活用した新たなスイーツなどの商品化や公園内のカフェ等における販売・提供などが計画されている。地元生産者等との意見交換の場を設定し、地元農産物の活用に向けて、収穫時期や生産量、参画への意向等の把握を行いながら、6次産業化に向けた体制構築の検討などに速やかに取り組む。

その他の質問  
1 市職員がいきいきと活躍できる職場づくり 2 地域内交通 3 宇都宮市感染症予防計画 4 医療機関における選定療養費の徴収 5 少子化対策 6 教育・保育施設等の職員確保 7 脱炭素化の推進 8 次世代を担う人材育成



岡本源二郎 議員



質疑応答の全文を視聴できます

第6次宇都宮市障がい者福祉プラン及び第7期宇都宮市障がい福祉サービス計画について  
今後更に身近な地域で自分らしく生き生きと暮らしていけるよう、発達障がいの子どもの家族への支援を強化すべきと考えるが見解を伺う！

保健福祉部長 発達に障がいのある子どもと家族が、身近な地域で乳幼児期から学齢期、就労期までライフステージを通して切れ目のない適切な支援を受けられるよう「仮称」つながるファイル」の作成に取り組み、子どもと家族を地域全体で支える体制の強化に努めていく。

公有財産の有効活用について  
今年度は長年の課題であった河内地域自治センター跡地の売却を実施し、本市の想定を大きく上回る財源を確保できた好事例もあることから、本市の未利用財産の有効活用について、今後どのように取り組んでいくのか伺う！

理財部長 河内地域自治センター跡地の売却にあたり、地域の実情に応じた土地利用を条件とする売却手法を採用し、一般競争入札を実施したところ、予定を大きく上回る成果を収め、現在では住宅地開発に向けた工事が進んでいる。今後も公有財産の更なる有効活用に取り組んでいく。

その他の質問  
1 地域の特性に合わせた公共施設の通信環境 2 ライトライン沿線の居住推進 3 公共交通無料デー 4 地域の防災力の向上 5 小中学校の有事における対策 6 上下水道事業 7 市政の評価と市政運営

その他の質問  
1 地域の特性に合わせた公共施設の通信環境 2 ライトライン沿線の居住推進 3 公共交通無料デー 4 地域の防災力の向上 5 小中学校の有事における対策 6 上下水道事業 7 市政の評価と市政運営

# 「未来の遊び場」と「本とアートの複合施設」

～山形県視察～

本市における子育て施策の充実や文化的価値の向上のため、山形県で2か所の会派視察を実施しました。まず山形市では「シェルターインクルーシブプレイス コパル(山形市南部児童遊戯施設)」を視察。蔵王連峰の豊かな山並みと一体となった木造ドーム型の施設は1階と2階がゆるやかなスロープでつながり、のびのびと動き回れるようになっていて、子どもたちの「生きる力」が引き出されています。また、木の手触りを意識した手すりや椅子、木琴のような音を楽しむベンチなどを設置。各所に五感を刺激し、感性を育む工夫がされています。

シェルターインクルーシブプレイス コパル(山形市南部児童遊戯施設)



## ポイント♪

「インクルーシブとは？」  
性別や年齢、人権・国籍の違い、障がいの有無など、異なる背景や特性をもつ人々が互いを認め合い、ともに生きることを指します。

一方、米沢市の「市立米沢図書館 Book&Art よねざわ市民ギャラリー ナセBA」では、市民芸術作品を一堂に楽しめるギャラリーを見学後、図書館へ。美術建築を思わせる高い吹き抜けの空間構成が目



引きます。幅広い世代や立場の人に配慮した本の選定や米沢藩の貴重な郷土資料をデジタル活用するなど、市民の学習拠点や郷土愛醸成も担っているほか、子どもの読書意欲を高める「読書通帳」の試みも行っています。

地域の特性を活かし、市内外の人に親しまれる両施設の視察は、本市の子ども向け室内遊戯施設の在り方や文化・教育振興に大いに参考となりました。

## ポイント♪

「ナセBA(なせば)」は米沢藩9代藩主・上杉鷹山「なせばなる なさねばならぬ 何事も」から名付けられました。

▲市立米沢図書館 Book&Art よねざわ市民ギャラリー ナセBA

# 第89代副議長に 今井 政範 議員 を選出!!



第89代副議長  
今井 政範 議員

## 令和6年度 議会関係人事

◎は委員長、○は副委員長

### 委員会等

#### ◆常任委員会

各所管に属する事項の調査及び議案、請願・陳情の審査を行います

- ◆総務常任委員会 ◆◎矢古宇 芳一 / 小林 紀夫 / 菅原 一浩 / 手塚 泉
- ◆厚生常任委員会 ◆◎岡本 源二郎 / 馬上 剛 / 舟本 肇 / 柴田 賢司
- ◆子ども教育常任委員会 ◆◎山崎 昌子 / 熊本 和夫 / 篠崎 圭一
- ◆環境経済常任委員会 ◆◎今野 哲也 / 塚田 典功 / 内藤 良弘 / 若林 芽育
- ◆建設常任委員会 ◆◎長谷川 武士 / 岡本 芳明 / 今井 政範 / 黒子 英明

#### ◆議会運営委員会

- ◎内藤 良弘 / 小林 紀夫 / 篠崎 圭一 / 黒子 英明 / 岡本 源二郎

#### ◆広報広聴委員会

- ◎菅原 一浩 / 内藤 良弘 / 山崎 昌子 / 今野 哲也 / 手塚 泉

会長  
熊本 和夫 ⑥  
くまもと かずお



宇都宮市松原

副会長  
塚田 典功 ⑥  
つかだ のりかつ



宇都宮市松原

副会長  
岡本 芳明 ⑤  
おかもと よしあき



宇都宮市上籠谷町

総務会長  
舟本 肇 ⑤  
ふなもと はじめ



宇都宮市御幸ヶ原町

幹事長  
小林 紀夫 ⑤  
こばやし のりお



宇都宮市海道町

## ご意見・ご感想は 身近な当会議員に!



皆様方より頂戴した声に耳を傾け、市民に開かれた市議会を目指し引き続き頑張っております!!

TEL 028-632-2618 FAX 028-632-7140  
URL <http://www.miya-jimin.jp/>

宇都宮市議会 自民党

検索



※役職は新年度の役職です。名前の後の○数字は期数です。

副議長  
今井 政範 ④  
いまい まさのり



宇都宮市陽東

議長  
馬上 剛 ④  
うまがみ こう



宇都宮市馬場通り

副幹事長  
山崎 昌子 ③  
やまざき まさこ



宇都宮市下荒針町

副幹事長  
篠崎 圭一 ③  
しのざき けいいち



宇都宮市雀宮町

政調会長  
黒子 英明 ③  
くろこ ひであき



宇都宮市上小倉町

副総務会長  
内藤 良弘 ③  
ないとう よしひろ



宇都宮市宝木本町

副政調会長  
柴田 賢司 ②  
しばた けんじ



宇都宮市古賀志町

幹事会  
矢古宇 芳一 ②  
やこう よしかず



宇都宮市岩原町

幹事会  
長谷川 武士 ②  
はせがわ たけし



宇都宮市西川田本町

総務  
菅原 一浩 ②  
すがわら かずひろ



宇都宮市中岡本町

会計  
今野 哲也 ②  
こんの てつや



宇都宮市石井町

幹事会  
岡本 源二郎 ②  
おかもと げんじろう



宇都宮市下岡本町

政調会  
手塚 泉 ①  
てづか いずみ



宇都宮市峰

政調会  
若林 芽育 ①  
わかばやし めぐみ



宇都宮市馬場通り